

熊本県阿蘇家畜保健衛生所

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2639-1

TEL 0967-22-0041 FAX 0967-22-4612



国内養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）が発生しました！

国内の家きんで高病原性鳥インフルエンザが発生しています。本病に対する厳重な警戒をお願いします。予防対策として、特に裏面の事項について点検・確認をお願いします。

国内でのHPAI発生状況

発生順	発生確定日	所在地	飼養家きん種(飼養羽数)
1例目	平成28年11月29日	青森県青森市	あひる(フランス鴨)、約1万8千羽
2例目	平成28年11月29日	新潟県関川村	採卵鶏、約31万羽
3例目	平成28年11月30日	新潟県上越市	採卵鶏、約23万羽
4例目	平成28年12月 2日	青森県青森市	あひる(フランス鴨)、約5千羽

※発生農場では、国の防疫指針に基づき防疫措置が実施されます。

【養鶏場及び野鳥での発生状況】

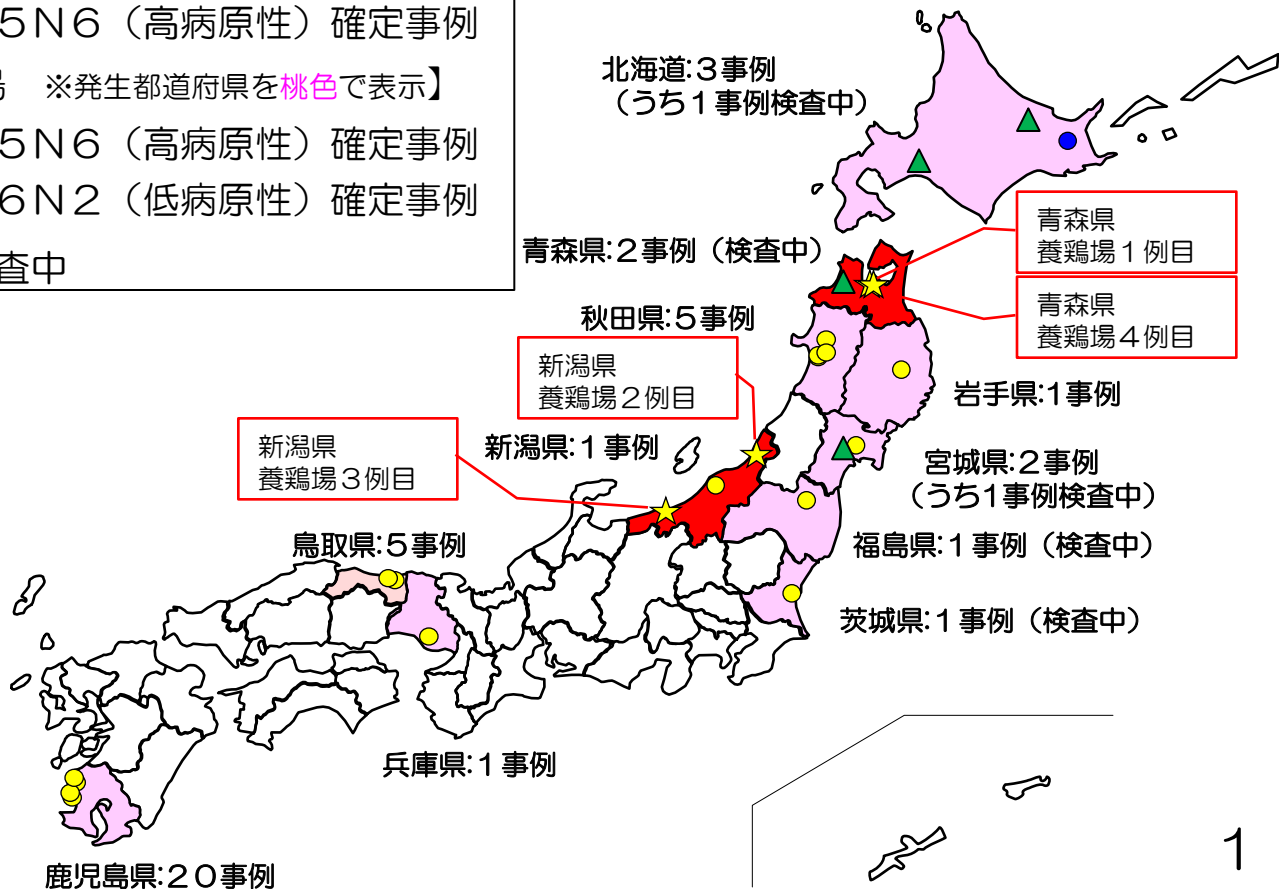
※12月5日時点の検査結果

【養鶏場 ※発生都道府県は赤色で表示】

- ★ H5N6 (高病原性) 確定事例

【野鳥 ※発生都道府県を桃色で表示】

- H5N6 (高病原性) 確定事例
- H6N2 (低病原性) 確定事例
- ▲ 検査中



養鶏場における高病原性鳥インフルエンザの防疫対策について

(点検・確認事項)

(1) 野鳥、ねずみなどの野生動物の侵入防止対策

・防鳥ネットなどの設置とその破損

・家きん舎の壁面の破損や、家きん舎の屋根と壁の隙間

など、小型の野生動物が家きん舎の外部から侵入しうる経路がないか、家きん舎の内外から改めて詳細に緊急点検し、十分でない場合には修繕を行って下さい。

(2) 農場出入口、鶏舎出入口での消毒の徹底

ウイルス侵入防止のため車両の消毒や鶏舎毎の専用の長靴を設置し、踏み込み消毒槽による消毒を徹底してください。

(3) 飼養する家きんの健康観察

過去の発生事例では、死亡羽数の増加が比較的緩やかな場合もあることから、死亡羽数のみではなく、沈うつや鶏冠等のチアノーゼ、固まって死亡している等がないか、毎日の健康観察を入念に実施してください。

(4) 異状家きん発生時の早期通報の徹底

死亡家きんが増えた、元気消失といった家きんが増えたなどといった**異状家きんを発見した際は、迅速に家畜保健衛生所に通報**してください。

☆特に、農場が、池などの野鳥生息地の近くにある場合や、野生動物の生息しやすい環境にある場合には、上記対策を定期的に点検・確認して下さい。

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	中国 江西省	11月15日	豚	O型
	中国 新疆ウイグル自治区	11月22日	牛	O型
	ロシア	11月22日	牛	O型
高病原性 鳥インフルエンザ	韓国	11月16日~27日	家きん	H5N6

11月30日現在

毎月20日はくまもと家畜防疫の日



韓国や台湾など近隣諸国では依然として悪性家畜伝染病が発生しています。地域全体で衛生水準を上げる事が重要です。

防災情報や家畜伝染病発生情報を配信しています。

下記アドレスもしくは右のQRコードより、登録用ホームページへ！

